

多賀城市  
都市計画  
マスター  
プラン

令和6年4月  
多賀城市

## はじめに



平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、多くの尊い命と人々と財産を奪い、日本の社会・経済全体に重大な影響を与えました。本市では、復旧・復興、そして新たなまちづくりに取り組む中で、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、多くの市民が先の見えない不安をかかえながら、変化する生活様式に合わせた暮らしを送ってきました。

そのような中で、本市ではこれからの都市づくりの指針となる、多賀城市都市計画マスタープランを策定いたしました。

多賀城市都市計画マスタープランでは、「地域資源と既存ストックを活かしたまちづくりへ」を理念として、これまで培ってきた資産を最大限に活用することで、市民が幸せやよろこびを感じられる多賀城市を目指します。

そして、「市民が誇りと喜びを感じる都市」、「賑わいが広がる都市」、「快適に暮らせる都市」、「安全・安心に暮らせる都市」及び「効率的に運営できる都市」を目指す都市像としました。

目指す都市像を実現するためへの道のりは、決して容易なものではありません。しかし、市民のみなさまと行政とが一体となった都市づくりを進めることにより、必ずや実現可能なものであると確信しております。

最後になりましたが、多賀城市都市計画マスタープランの策定にあたっては、多賀城市都市計画マスタープラン策定協議会、地域別懇談会、パブリックコメントをはじめとして、多くの皆さま方から貴重なご意見やご協力を賜りましたことに、改めて感謝を申し上げますとともに、この多賀城市都市計画マスタープランに基づき都市づくりを推し進め、本市がさらに心豊かな喜びや幸せが感じて暮らせるまちとなるよう全力で取り組んで参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和6年4月

市長 深谷 晃祐

# 目次

<b>I 都市計画マスタープランの概要</b>	
1. 都市計画マスタープランとは	1
2. 改定の背景	1
3. 計画の位置づけ	1
4. 計画書の構成	2
5. 計画期間	3
6. 上位計画	4
<b>II まちづくりの視点及び現状・課題</b>	
1. 本市を取り巻く社会動向	8
2. まちづくりの視点	11
3. まちづくりの現状・課題	12
<b>III 基本構想</b>	
1. 都市づくりの理念 「地域資源と既存ストックを活かしたまちづくりへ」	28
2. 都市の将来像	29
3. 将来都市構造	31
<b>IV 分野別方針</b>	
1. 土地利用の方針	34
2. 道路・交通体系の方針	41
3. その他都市施設の方針	45
4. 景観・都市環境の方針	48
5. 都市防災の方針	51
<b>V 地域別構想</b>	
1. 地域区分	53
2. 地域別構想	54
2-1. 第二中学校区（北部）	54
2-2. 第二中学校区（南部）	62
2-3. 高崎中学校区	69
2-4. 多賀城中学校区	77
2-5. 東豊中学校区	85
<b>VI 計画の実現に向けて</b>	
1. 基本的な考え方	92
2. まちづくりの取組方針	93
3. まちづくりの推進体制の充実	94
4. 本計画の管理と見直し方針	94

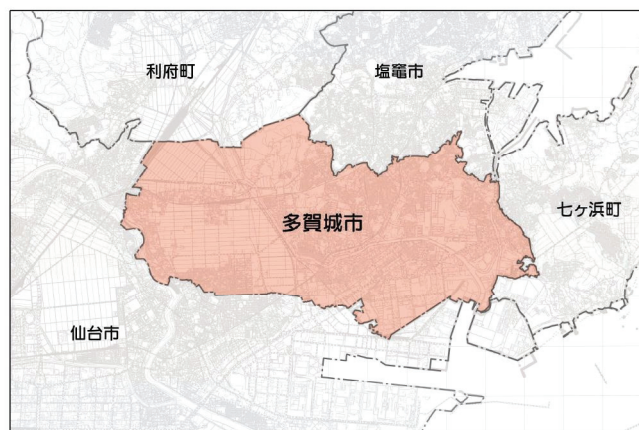
## 参考資料

1. 策定経過	95
2. 策定体制	97
3. 地域別懇談会の結果	99
4. 用語集	112

【多賀城市位置図】



【多賀城市位置図（拡大図）】



※本計画における表現の定義・使い方について

表現	定義・使い方
出典	出所である文献等から抜粋又は引用して掲載しているものについて使用
資料	出所である文献等からそのまま抜粋・引用するのではなく、文献等から取得したデータ等を用いてグラフ化・図化等を行った上で掲載しているものについて使用